

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成31年2月19日

施設名	森林研修センター情報交流館	所管課	林業振興・環境部 林業環境政策課
-----	---------------	-----	------------------

1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町大平80		
事業内容	(1) 森林及び木の文化に関する情報の収集及び提供並びに学習機会の提供 (2) 森林に関するボランティア活動等の支援 (3) 情報交流館の施設の利用の許可等に関する業務 (4) 利用料金の徴収に関する業務 (5) 情報交流館の施設及び設備の維持管理に関する業務 (6) 情報交流館の利用促進に関する業務 (7) 前各号に掲げるもののほか、情報交流館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	木造平屋建609.35㎡(木工室(54㎡)、研修室(54㎡)、シアター室(54㎡)、企画展示室(49.5㎡)、事務室(49.91㎡)、便所など) 開館時間:午前9時から午後5時まで 休館日:①月曜日(その日が国民の休日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その日後の直近の休日以外の日)、②休日の翌日(その日が日曜日又は休日に当たるときを除く。)、③12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金:1時間につき、研修室・木工室・企画展示室300円(370円)、シアター630円(780円)、(()は休館日)		
職員体制	常勤職員:3人 合計:3人		

2 収支の状況

単位:千円

		平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
収入	県支出金	15,142	15,183	15,142
	利用料	147	137	150
	参加料	1,674	2,020	1,986
	交付金、助成金等	3,343	3,269	2,895
	その他	10	11	20
	収入計 (a)	20,316	20,620	20,193
支出	事業費	4,680	4,787	5,060
	管理運営費	4,402	4,492	4,133
	人件費	10,585	10,702	11,000
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	19,667	19,981	20,193
収支差額 (a) - (b)		649	639	0

3 利用状況

	平成28年度(実績)	平成29年度(実績)	平成30年度(目標)
	11,791	13,143	12,500
①年間利用者数(単位:人)	職員派遣事業等により施設外での対応実績人数		
	3,049	3,314	3,500
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内にアンケート回収箱を設置するとともに、イベントを実施した際にアンケートに回答してもらい、行事に関わらず広く意見を集めるよう努めた。 ・団体利用の場合は打合せの内容をもとにした実施計画書を事前に送付し、共通の理解のもとニーズに合った事業を実施できるよう努めるとともに、過去の利用実績や実施プログラム、実施後のアンケートなどを参考にし、より良い提案ができるよう努めた。 <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度のアンケートから竹や自然木を使ったクラフトを希望する声があったため、「竹細工の専門家による竹の玩具づくり」の講座を10月に、「木でいろいろな木工教室(バターナイフ作り)」を12月に開催した。 ・人気のあった親子行事の実施回数を増やすなどし、利用者のニーズに応える努力をした。 		
③その他特記事項			

4 平成29年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの協力を得るなどにより、限られた人員で幅広い業務をしている。 ・館内が整理され、子どもが安全に遊べるよう配慮され、また、リスク管理のできた丁寧な接客を行っていることから、子ども連れも利用しやすい環境になっている。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体と連携し、職員3人ではとてもできない規模の事業を安全適切に行っており、今後も利用者が増えることが期待できる取組が行われている。 ・今後のさらなる向上のため、若い職員のさらなる成長が期待ができる取組や研修にも力を入れてほしい。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な工夫で利用実績は着実に伸びており、目標も上回っている。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの協力を得るとともに、会計管理を適切に行い効果的に予算を執行するなど、経費の節減に努めている。
総合評価	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体として、仕様書の内容や目標を上回る優れた管理運営を行っている。 ・数少ないスタッフで多彩な事業を展開しており、県の施設としての役割を掲げて活動している。 ・事業のコンセプトもしっかりしており、事業の展開に当たっては多くの団体やボランティアスタッフなどと連携し、協力を得ながら多彩な事業の展開につなげている。 ・事業を行うことと並行してスタッフの育成も確実にしている。 ・取組により利用者は増加しており、今後もさらなる県民サービスの向上が期待できる。

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの